

ごあいさつ

伊豆下田は黒船来航の地として全国に名を馳せております。決して茶畑ではありませんが、私達下田紅茶の会は当地唯一の茶畑を借り受けて少量ではありませんが、開国下田紅茶として紅茶を作ってまちづくりに寄与しております。

また、開国の地である下田は、1856年タウンゼント・ハリスと共に紅茶が初めて日本に上陸した地でもあります。その地で今回サミットを開催いたします。

伊豆下田と各地の和紅茶を楽しみに、ぜひ皆様のご来場をお待ちしております。

全国地紅茶サミット

全国地紅茶サミットとは、日本各地の紅茶生産者などが集い地紅茶のPRとともに情報交換などで交流を深めることを目的に、2002年から年に一度開催されていきます。



開国下田紅茶「ベリティー」

11月28日(土)

13:00～ 開会セレモニー(入場無料)

- ・開会式
 - ・地紅茶サミット世話人会公開会議
- 【会場】下田市民文化会館

15:00～ 基調講演 小泊重洋氏

テーマ 『開国と紅茶』

【会場】下田市民文化会館

18:00～ 懇親会(地紅茶関係者)

【会場】下田緊急ホテル

11月29日(日)

10:00～ ワークショップ(入場無料)

紅茶の品質(講師：村松 二六氏)

「二六風紅茶製造方法」

【会場】下田市民文化会館

12:00 紅茶クルーズ(要予約・先着50名)

～13:30 “船上アフタヌーンティー”

ミニセミナー 磯淵 猛氏(紅茶研究者)

【会場】馬船電船 伊豆クルーズ

【料金】16,000円

【問い合わせ】054-272-0555(株式会社さふら師楽室)

【メール】info@safura.net

※11:30までにご入場ください。

地紅茶カフェ&マルシェ

28日 10:00～15:00 29日 10:00～14:00

地紅茶カフェ

全国の地紅茶をテイストリングして購入できます。

【入場料】800円(記念ミニカップ・ミニスイーツ付)

【会場】下田市民文化会館 小ホール

下田地場産品マルシェ

地場産品や下田人気菓子などが並びます。

【入場料】無料

【会場】下田市民文化会館 屋外特設会場

講師のご紹介

基調講演

小泊 重洋氏

Shigehiro Kodomari

1940年生まれ、大分県出身。

静岡県茶業試験場長、金谷町(現鳥田市)お茶の郷博物館長、放送大学非常勤講師などを歴任。現在、世界茶連合会顧問、国際伝統茶研究会顧問、国際茶品評会審査顧問、世界緑茶協会評議員、中国茶葉学会編集委員、中国国際茶文化研究会榮譽理事、茶学の会会長、豊後会副会長、袋井茶文化促進会会長など、国内外の茶関連組織に関与。10年前から、茶館風お茶のたまり場「チャ茶」を運営し、世界中のお茶を供する。

ミニセミナー 紅茶研究者

磯淵 猛氏

Takeshi Isobuchi

1951年愛媛県生まれ。

1979年紅茶専門店「ディンブラ」を開業。

1994年株式会社ティー・イソブチカンパニーを設立。スリランカ・インド・中国の紅茶の輸入を手掛け、紅茶の特徴を生かした数百種類のオリジナルメニューを開発。キリンビバレッジ「午後の紅茶」のアドバイザー、日本創芸教育にて通信講座「紅茶コーディネーター講座」の主任教授を務める。紅茶研究者・エッセイストとして各種方面に活躍中。

講師

村松 二六氏

Niroku Muramatsu

1940年静岡県生まれ。

1955年より農業に従事し、ミカンとチャの栽培を始める。

1988年紅茶生産を開始。丸子紅茶としてブランド化に成功。国産紅茶の質の向上に貢献されている。